

栃木県総合教育センターだより

学びの杜通信

第76号 令和4(2022)年2月18日発行



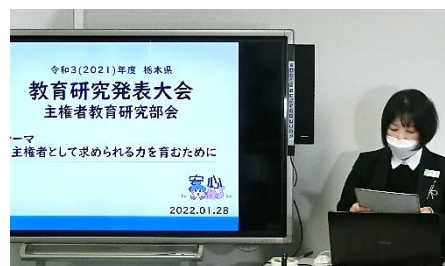
教育研究発表大会を終えて

令和3(2021)年度栃木県教育研究発表大会〔1月28日(金)・29日(土)実施〕は、延べ1,166名の御参加をいただき、盛会のうちに終了しました。御発表、御参加いただいた皆様及び御協力いただいた関係機関の皆様へ、厚く御礼申し上げます。

大会は2日間に渡り、オンラインにより17の部会が開催されました。各部会のテーマを踏まえ、県内の各学校による実践研究発表や市町の教育研究機関による調査研究の発表、当センターで取り組

んでいる調査研究の発表などが行われました。また、それらの発表を踏まえた宇都宮大学の先生方や県教委の担当指導主事による指導助言や講話、県外の大学の先生による講話等が行われました。

今年度は、遠方の方や県外の方からも多数の参加をいただき、昨年度を上回る参加者数となりました。各部会では、Zoomのチャット機能等を活用し、参加者と発表者との間で質疑応答も行われました。コロナ禍の中、多くの方がオンライン参加に慣れてきていることもあり、どの部会も、おおむね円滑に進行することができました。発表者や指導助言者、運営関係者の熱い思いは、オンラインによる画面を通して参加者の皆様に届いたことと思います。



主権者教育研究部会の様子

各部会における「参加者の声」の一部を紹介します

- 今回、現職教育として全教職員で参加させていただいたので、次年度以降も検討したいと思います。
- コロナ禍においても、多くの先生方が素晴らしい実践をされているのを知り、ハートに火がつかしました。再来年度は関ブロもあるので、多くの同僚と協力してよりよい授業をしていきたいと思います。全ては子どもたちのために…。
- 幼小接続の場で、日々奮闘される先生方の教育実践に触れ、参考となること、励まされることがありました。また、月曜日から、今日気付いたことを念頭に子どもの育ちを支えていきたいと思います。
- 特別支援学級、特別支援学校の取組を拝聴でき、大変勉強になりました。岡澤先生(宇都宮大学)のお話は、これまでの実践を裏付けしてくれたような心強いものでした。
- 生徒、保護者への対応や教職員の動きなど、事例が具体的でわかりやすく、大変参考になりました。本日の発表を参考にしながら、自分たちの支援方法を振り返ってみたいと思います。
- 事例発表はどれも勉強になりました。校内においても教職員同士のつながりが重要だと感じました。とりわけ、よりよいつながりを築くために「対話」が必要であると改めて確認できました。
- 学校や子どもを核とした地域連携を進めることで、地域の活性化にもつながります。ぜひ参考にさせていただき、子どもたちのために、地域のためにできることを探していきたいと思いました。
- 栃木県に行って、直接、お礼と労をねぎらう言葉を伝えたいところですが、Web アンケートにて失礼します。この度の研究発表大会は、学ぶべきところが多く、とても勉強になりました。
- 教壇に立ってからも自分自身で課題を見つけ研究に励むことは、学び続ける教師の姿だと思いますし、このような学びの積み重ねが栃木の子どものための更なる成長につながっていくと感じました。

第 75 回栃木県理科研究展覧会並びに発表会

本展覧会並びに発表会は、「児童生徒の科学する心を育成し、本県理科教育の振興を図る」ことを目的に、昭和 22 年から続いている、長い歴史と伝統を誇る科学コンクールです。今回で 75 回目となる本展覧会並びに発表会を開催できたことは、関係各位の御尽力に加え、御指導に当たられてきた現場の先生方の御理解、御協力の賜と深く感謝しております。

昨年度に続きまして、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、栃木県総合教育センターに場所を変更し、2 月 4 日（金）に中央展覧会審査のみを実施しました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じながら、40 名以上の先生方に丁寧に審査していただきました。応募総数 3,280 点の中から 84 点が中央展覧会審査会に出品され、そのうち 27 点が最優秀賞に輝きました。応募された作品はいずれも大変すばらしいものでした。



最優秀賞の作品は、長期間にわたり丁寧に観察してまとめたもの、詳細な記録をとり、それをもとに考察したもの、身近な生活との関わりのあるテーマを設定したものなど、どれもすばらしい内容でした。

来年度は発表会や展覧会についても実施でき、多数の作品が出品、発表されますことを願っています。

なお、第 75 回栃木県理科研究展覧会並びに発表会の結果については、栃木県総合教育センター Web サイトで公開しています。

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/tenrankai/r03-rikakenkyu/>



【問合せ先】 研修部（TEL 028-665-7200）